

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problems Mailbox.**

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-289250

(43) 公開日 平成10年(1998)10月27日

(51) Int.Cl.<sup>9</sup>

識別記号

F I

G 0 6 F 17/30

G 0 6 F 15/401

3 2 0 A

17/21

15/20

5 8 6 B

// G 0 6 T 1/00

15/40

3 1 0 F

15/401

3 1 0 A

15/62

U

審査請求 有 請求項の数 4 F D (全 7 頁)

(21) 出願番号

特願平9-110439

(22) 出願日

平成9年(1997)4月11日

特許法第65条の2第2項第4号の規定により図面第3図、4図の一部は不掲載とする。

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 西浦 充

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

(72) 発明者 森 一郎

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

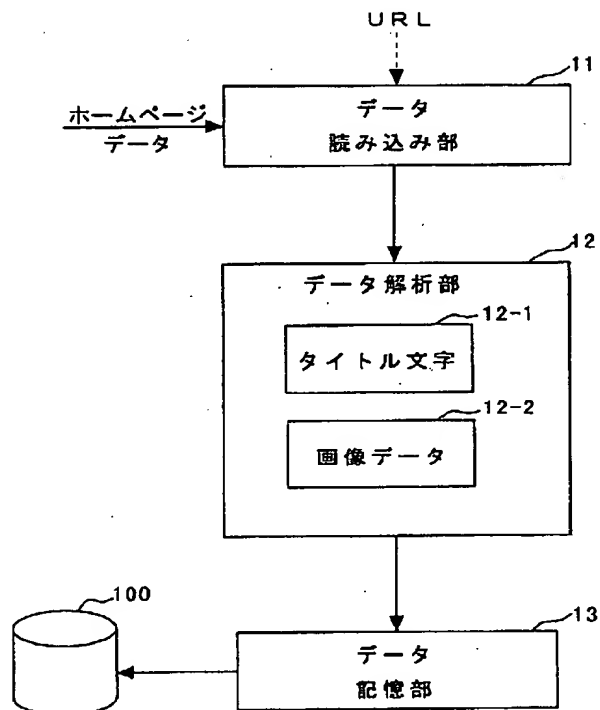
(74) 代理人 弁理士 加藤 朝道

(54) 【発明の名称】 WWWブラウザにおけるURL登録及び表示方式

(57) 【要約】

【課題】 ホームページのURLの登録に画像データも付加することにより視認性を向上させたWWWブラウザ装置の提供。

【解決手段】 URLを登録するに際して、指定されたURLのホームページを読み込む手段、ホームページの内容を解析しタイトルの文字情報を取り出す手段、ホームページの内容を解析して画像データを取り出す手段、ホームページの前記URLと前記タイトルと前記画像データを記憶する手段を含む。また一連の記憶されたURLをユーザの指定により一覧を表示するに際して、記憶されたURLとタイトルの文字情報と画像データを取り出す手段、画像データを特定の大きさに加工して並べて表示する手段、画像データの下にタイトルも文字情報を表示する手段、選択した画像データに対応したURLのホームページを表示する手段を含む。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】URL (uniform resource locator; ユニフォーム・リソース・ロケータ) を指定して文字と画像のデータをもったWeb (ウェブ) のホームページを表示するWWW (World Wide Web; ワールド・ワイド・ウェブ) ブラウザ装置において、

前記URLを登録するに際して、

指定されたURLのホームページを読み込む手段と、

前記ホームページの内容を解析しタイトルの文字情報を取り出す手段と、

前記ホームページの内容を解析して画像データを取り出す手段と、

前記ホームページの前記URLと前記タイトルと前記画像データを記憶する手段と、

を含むことを特徴とするWWWブラウザ装置。

【請求項2】一連の記憶されたURLをユーザの指定により一覧を表示するに際して、

記憶されたURLとタイトルの文字情報と画像データを取り出す手段と、

前記画像データを特定の大きさに加工して並べて表示する手段と、

前記画像データにタイトルの文字情報を付加して表示する手段と、

選択された画像データに対応したURLのホームページを表示する手段と、

を含むことを特徴とする請求項1記載のWWWブラウザ装置。

【請求項3】URL (uniform resource locator; ユニフォーム・リソース・ロケータ) を指定して文字と画像のデータをもったWeb (ウェブ) のホームページを表示するWWW (World Wide Web; ワールド・ワイド・ウェブ) ブラウザ装置において、

前記URLを登録するに際して、前記URLを前記ホームページのタイトル文字情報及び、画像情報がある場合には画像情報と共に記憶手段に記憶しておき、

記憶されたURLの一覧を表示するに際して、前記URLとタイトル文字情報と画像情報を取り出し前記画像情報に関連させて前記タイトルの文字情報を表示し、表示した画像データのうち選択された画像データに対応したURLのホームページを表示することを特徴とするWWWブラウザ装置。

【請求項4】URL (uniform resource locator; ユニフォーム・リソース・ロケータ) を指定して文字と画像のデータをもったWeb (ウェブ) のホームページを表示するWWW (World Wide Web; ワールド・ワイド・ウェブ) ブラウザ装置において、

指定されたURLのホームページを読み込む手段と、

前記ホームページの内容を解析しタイトルの文字情報を取り出す処理と、

前記ホームページの内容を解析して画像データを取り出す処理と、

前記ホームページの前記URLと前記タイトルと前記画像データを記憶手段に記憶する処理と、

前記記憶手段に記憶されたURLをユーザの指定により一覧を表示するに際して、

前記記憶手段に記憶されたURLとタイトルの文字情報と画像データを取り出す処理と、

前記画像データを特定の大きさに加工して並べて表示する処理と、

前記画像データにタイトルの文字情報を付加して表示する処理と、

表示した画像データのうちから選択された画像データに対応したURLのホームページを表示する処理と、

を上記各処理をWWWブラウザ装置の情報処理装置で実行させるためのプログラムを記録した記録媒体。

## 【発明の詳細な説明】

## 20 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、WWWのブラウザ装置に関し、特に、ユーザが気に入ったホームページのURL (uniform resource locator; ユニフォーム・リソース・ロケータ) を登録/表示する際に、画像データを付加して視認性を高める事を可能とするWWWブラウザ装置に関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来のWWW (World Wide Web; ハイパーテキストを使ったマルチメディア文書をリンクしたインターネット上のネットワークサービス) のブラウザ装置 (Browser; HTML文書の表示、WWWの中を見て回るためのプログラム) において、ユーザが気に入ったホームページのURL (uniform resource locator; インターネットやWorld Wide Web上でファイル等各種情報リソースを識別するために使われる規格) を登録する際は、そのホームページのタイトルの文字情報とURLとを記憶するのみとされている。

## 【0003】

40 【発明が解決しようとする課題】しかしながら、タイトルの文字情報のみでは、一覧を表示した際に、対応するホームページがどのようなページであったかの視認性が悪い。すなわち、タイトル文字情報だけでは、直感的にどのようなホームページであったかを直ちに把握し難いという問題がある。

【0004】特に、登録されたホームページが多くなった場合や、英語等のホームページを登録した場合、目的のホームページを呼び出す為に、一連の登録された情報を試行錯誤的に表示させ、確認する事が多い。

50 【0005】したがって、本発明の目的は、上記問題点

を解消し、ホームページのURLの登録に画像データも付加することにより視認性を向上させたWWWブラウザ装置を提供することにある。

#### 【0006】

【課題を解決するための手段】上述した課題を解決するため、本発明によるWWWブラウザ装置は、指定されたURLのホームページを読み込む手段と、ホームページの内容を解析しタイトルの文字情報を取り出す手段と、ホームページの内容を解析して画像データを取り出す手段と、ホームページのURLとタイトルと画像データを記憶する手段と、を備える。

【0007】また、本発明は、記憶されたURLとタイトルの文字情報と画像データを取り出す処理手段と、画像データを特定の大きさに加工して並べて表示する手段と、画像データの下にタイトルも文字情報を表示する手段と、選択した画像データに対応したURLのホームページを表示する手段と、を備える。

【0008】また、本発明は、URL (uniform resource locator ; ユニフォーム・リソース・ロケータ) を指定して文字と画像のデータをもったWeb (ウェブ) のホームページを表示するWWW (World Wide Web ; ワールド・ワイド・ウェブ) ブラウザ装置において、指定されたURLのホームページを読み込む手段と、前記ホームページの内容を解析しタイトルの文字情報を取り出す処理と、前記ホームページの内容を解析して画像データを取り出す処理と、前記ホームページの前記URLと前記タイトルと前記画像データを記憶手段に記憶する処理と、前記記憶手段に記憶されたURLをユーザの指定により一覧を表示するに際して、前記記憶手段に記憶されたURLとタイトルの文字情報と画像データを取り出す処理と、画像データを特定の大きさに加工して並べて表示する処理と、画像データにタイトルの文字情報を付加して表示する処理と、選択した画像データに対応したURLのホームページを表示する処理と、を上記各処理を上記WWWブラウザ装置を構成する情報処理装置で実行させるためのプログラムを記録した記録媒体を提供する。

#### 【0009】

【発明の実施の形態】次に、本発明の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

【0010】図1は、本発明の実施の形態について説明するための図であり、URLの登録を説明するための図である。図1を参照して、本発明の実施の形態のWWWブラウザ装置は、データ読み込み部11と、データ解析部12と、データ記憶部13と、を備え、データ解析部12は、ホームページの内容を解析しタイトルの文字情報を取り出す処理手段12-1と、ホームページの内容を解析して画像データを取り出す処理手段12-2と、を備えている。データ記憶部13は、データ解析部12で抽出したホームページのURLとタイトルと画像デー

タを記憶装置100に記憶する。なお、データ読み込み部11、データ解析部12、データ記憶部13は、WWWブラウザ装置のコンピュータで実行されるプログラム制御によって実現することができる。

【0011】本発明の実施の形態の動作について以下に説明する。

【0012】まず、ユーザが指定したURLに対応したホームページのデータをデータ読み込み部11が読み込む。

10 【0013】次に、データ解析部12により、データからタイトルの文字と画像データを取り出す。一般的に、データの最初の画像データがそのホームページの特徴を表すので、ここでは、データの最初の画像データを取り出すものと仮定する。なお、本発明は、どの画像データを取り出すかについては限定するものでない。

【0014】次に、タイトル文字と画像データとURLの情報をデータ記憶部13により記憶装置に格納する。

20 【0015】図2は、本発明の実施の形態について説明するための図であり、登録されたURLの一覧を表示を説明するための図である。図2に示すように、記憶データ読み込み部21、データ表示部22、ホームページ表示部24を備えている。なお、記憶データ読み込み部21、データ表示部22、ホームページ表示部24、WWWブラウザ装置のコンピュータで実行されるプログラム制御により実現することができる。

【0016】まず、記憶データ読み込み部21が記憶装置100から登録されている一連のURL情報(21-3)とタイトル情報(21-1)と画像データ(21-2)を記憶データ読み込み部21が読み込む。

30 【0017】次に、データ表示部22により、画像データを特定の大きさに加工して並べて表示し、その下に、各々のタイトル情報を表示する。

【0018】次に、画像データが選択された場合(ステップ23のYES)、ホームページ表示部23が対応するURLのホームページを表示する。

#### 【0019】

【実施例】次に、本発明の実施例について、図3および図4を参照して詳細に説明する。

40 【0020】今、WWWブラウザに、URL=http://nec.co.jpのホームページを表示しているものと想定する(図3(A)の31参照)。なお、URLは、通常、プロトコル名://サーバ名/ファイル名と記述され、この場合プロトコルは、HTTP(hyper text transfer protocol ; WWWで使用するプロトコル、WWWサーバに蓄積してあるファイルをクライアントであるWWWブラウザが読み出したりする時に使われる)とされる。

50 【0021】また、そのホームページのデータは、図3(B)に示したようなHTML(HyperText Markup Language ; ハイパーテキストマ

## 5

ークアップ言語)文書32であるものとする。

【0022】ここで、ユーザがURLを登録する場合、そのホームページデータの<TITLE>タグと</TITLE>タグで挟まれているテキストをタイトル文字として取り出す。図3(B)のHTML文書32の場合、タイトル文字は、“NECHOME PAGE”である。

【0023】次に、先頭の<IMG SPC=“××”>のタグ中の××部分を取り出す。図3(B)のHTML文書32の場合は、“images/title06.gif”がこれに相当する。そして“images/title06.gif”の実際の画像データを読み込み、URLとタイトル文字と画像データを記憶する。

【0024】次に登録されたURLの一覧を表示する場合、記憶されたデータを取り出し画像データとタイトル文字を表示する。

【0025】既に、他のURLが一つ登録されている場合には、図4(A)の33のように表示される。画像データを特定の大きさに加工して並べて表示され、その下に、各々のタイトル情報(「NEC HOME PAGE」等)を表示する。

【0026】次に、目的とする画像データを選択すると、そのURLのホームページが表示される(図4(B)の34参照)。

【0027】

## 6

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、登録されたURLの一覧を表示する際に、タイトル情報のみならず画像情報も表示させる事により、登録されたURLのページがどのようなページであったかを直感的に認識可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態におけるURL登録を説明するための図である。

【図2】本発明の実施の形態における登録されたURLの一覧の表示を説明するための図である。

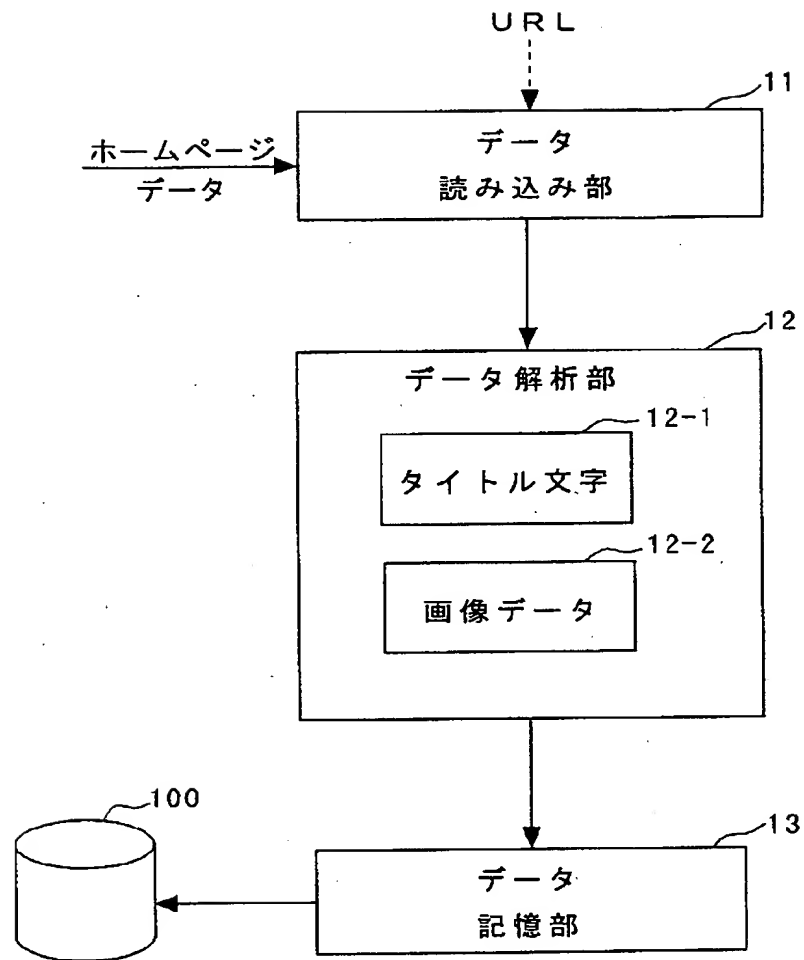
【図3】本発明の一実施例を説明するための図である。

【図4】本発明の一実施例を説明するための図である。

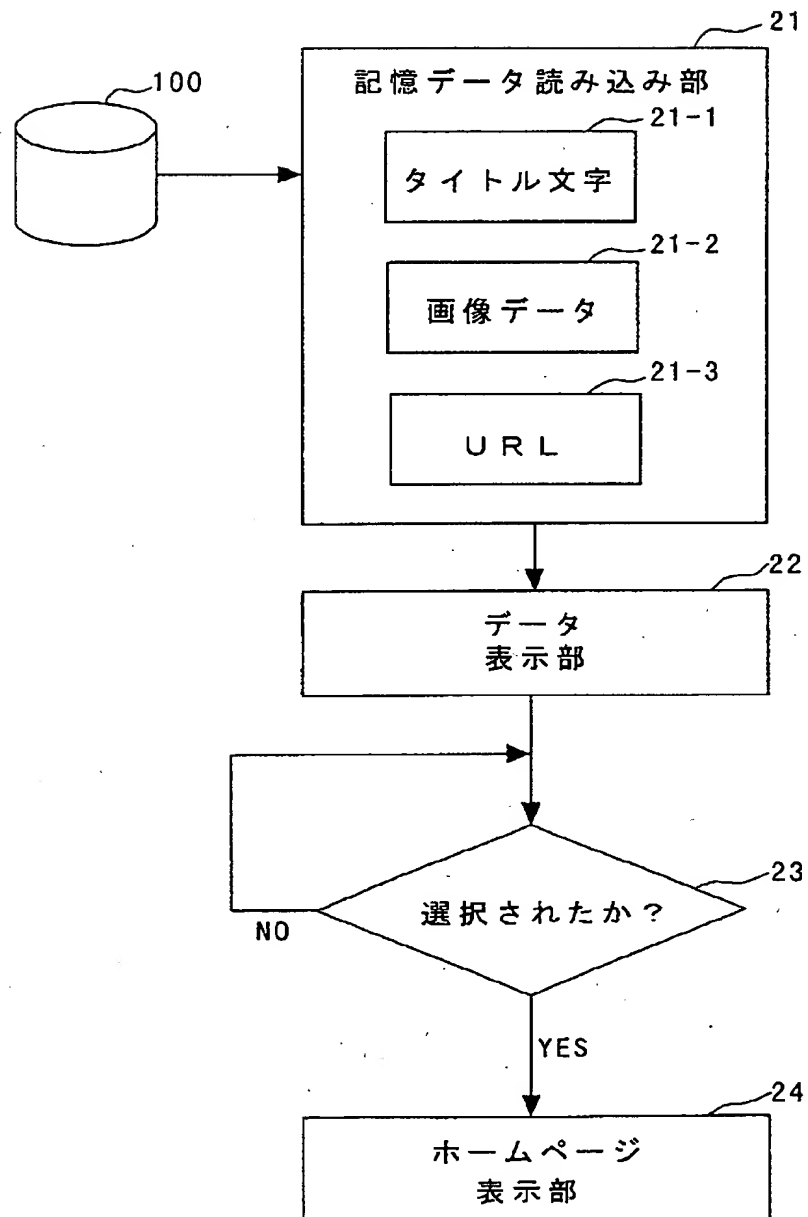
【符号の説明】

- 11 データ読み込み部
- 12 データ解析部
- 13 データ記憶部
- 21 記憶データ読み込み部
- 22 データ表示部
- 23 ホームページ表示部
- 31 WWWブラウザでのホームページ表示例
- 32 ホームページのデータ例
- 33 URL一覧の表示例
- 34 選択された画像データに対応するURLのホームページの表示例

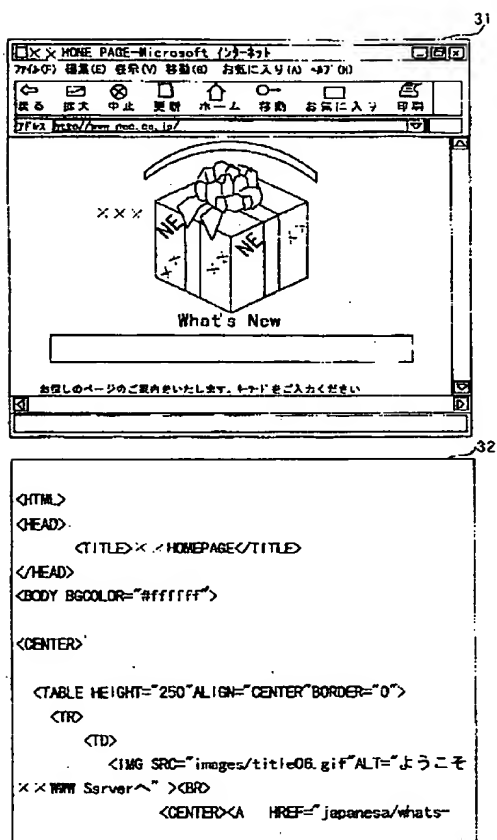
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

